

2010年度と2017年度の内水面漁協の正組合員数, 収入額, 支出額, 当期剰余・損失金額の頻度分布

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-03-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松田, 圭史, 中村, 智幸, 増田, 賢嗣, 関根, 信太郎 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57348/00000027

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



2010年度と2017年度の内水面漁協の正組合員数、
収入額、支出額、当期剰余・損失金額の頻度分布

松田圭史・中村智幸・増田賢嗣・関根信太郎

2010年度と2017年度の内水面漁業協同組合（組合）の組合員数、収入額、支出額、当期剰余・損失金額の頻度分布を把握し、組合の経営改善に資するため、両年度の業務報告書を全国的に収集し解析した。組合員数0～100人の組合が最も多く2010年度で25%、2017年度で38%を占めており、組合員数が300人未満の組合が2010年度は全体の55%、2017年度は71%であった。両年度とも収入額と支出額は0～1千万円の組合が約半数であった。両年度において当期剰余金額が0～100万円の組合が約4割で最も多く、当期損失金額でも0～100万円の組合が約3割を占めており最も多かった。